



キャリア通信

夢をはぐくむキャリア教育



～ 大好きな自分 なりたい自分 みんなと生きる自分 ～

平成 26 年 7 月 8 日 No. 5

夢をもち 実現する力を育てるために

間もなく1学期が終わります。子どもたちは、4月に立てた1学期のめあてを、学級活動の中でふりかえりますね。各教室に掲示されている子どもたちのめあてを見せていただいた時に、とても良い書き方のものを見つけました。

課題解決能力の育成

6-1 加藤こう さん

生活 6年生として自分から行動することを意識し下の学年が困っているところを見つけたら助ける。

～ 6年生の教室 ～

2組は、具体的に何に取り組むか書いている子が多かったです。川口先生の指導ですね!

6-2 小林ひかるこ さん

生活 低学年に「やさしく」する! そのために「言葉づかい」を気をつける。
学習 国語の漢字をかき取る! 家庭学習もやる!

めあてを書かせる時は、「なりたい自分」を思い描くだけでなく、「なりたい自分」を目指して、「具体的に何に取り組むか」をもたせることが、「なりたい自分」の実現に向けた経験を積ませることになります。

6-3 中井こうすけ さん

生活 一年生と楽しくて優しく接する。
学習 しごとをこくふうするため、ノートのとり方を工夫する。

サッカー日本代表の本田選手は、夢の実現のために、毎日どんなことに取り組むか、取り組んだかを記すことは、今の(夢を叶えた)自分をつくった! と語っているそうです。

1学期のめあてをふりかえりの際は、是非、できたかできなかったかだけではなく、以下の2点に目を向けてふりかえることで、なりたい自分を目指すことができる2学期のめあてづくりにつなげて欲しいと思います。

- めあての実現に向けて、どんなことに取り組んだか
- 立てためあては、実現可能で今の自分に必要なめあてだったか

学習のめあてを立て、そのめあての実現のために何に取り組むかを具体的にもたせて、実行するようになれば、学力も向上、この先も自分の夢(めあて)に向かって具体的に行動することで、夢を実現できる子どもを育てることができます!!私たちは、日常の教育活動に、このようなちょっとしたはたらきかけも重ねて行っていくことが、必要なのだと思います。